

# 渡辺大三NEWS

【2009年 住民投票採決結果号】

発行 こがねい情報公開市民会議 会派「みどりの風」  
 連絡先 〒184-0015 小金井市貫井北町1-12-1-502  
 電話 090(3345)6929 FAX 042(381)5074  
 Email daizou52@musashikoganei.gc-broad.net



## 1 票差で否決 市民無視の市長与党 市役所建設場所を巡る住民投票条例

1月22日未明、小金井市議会は、市民団体「駅前庁舎の是非を問う住民投票を実現する会」が、1万252名の有効署名を添えて直接請求した「市役所建設場所を選ぶ住民投票条例案」を、賛成10反対11退席2の「1票差」で否決しました。

私は、市民団体の役員の一として、市民の皆さんといっしょに街頭での署名運動を進めてきました。今回の否決は、市民の「選択の権利」を奪う暴挙であり、否決した議員に強い怒りをもって抗議するものです。

条例案の審議は21日朝から始まりました。傍聴席には150名を超える市民が殺到しました。その中で、まずは署名代表人の6名（貫井北町在住の弁護士・前原町在住の商工会の元役員・東町在住の主婦・東町在住の都市防災専門家・中町在住の新聞社勤務のサラリーマン・中町在住の環境問題に取り組んでいる年金生活者）が条例案に関する説明を行ないました。

その後、審議に入ったわけですが、「市が発行している市民参加条例の説明書に、主要な公共施設の設置に関することは住民投票に適しているとの記述があるのに、市長が反対意見を付しているのはおかしい」などの当然の質問が出て、審議は紛糾しました。

深夜12時が近くなったので、会期を延長して、未明まで審議は続きました。そして未明の3時前に討論・採決が行われました。

市長与党の伊藤議員は、自民クラブを代表して「市長は（住民投票の準備をする）時間がない」などの意味不明な理由を述べて反対しました。市長が忙しいから住民投票をやらないなど、呆れて

### 住民投票条例に対する各議員の議決態度

議員名	会派名（党派）	賛否
渡辺 大三	みどりの風（無所属）	○
青木ひかる	みどりの風（市民の党）	○
野見山修吉	みどりの風（市民の党）	○
漢人 明子	みどりの風（無所属）	○
小山 美香	みどりの風（ネット）	○
森戸 洋子	共産党	○
板倉 真也	共産党	○
関根 優司	共産党	○
水上 洋志	共産党	○
斉藤 康夫	民主党市民会議	○
宮崎 晴光	市議会民主党	▲
村山 秀貴	市議会民主党	▲
小川 和彦	市議会民主党	×
伊藤 隆文	自民クラブ（自民党）	×
中根 三枝	自民クラブ（自民党）	×
高木 真人	自民クラブ（自民党）	×
露口 哲治	自民クラブ（自民党）	×
遠藤百合子	自民クラブ（自民党）	×
鈴木 洋子	公明党	×
和田 茂雄	公明党	×
紀 由紀子	公明党	×
宮下 誠	公明党	×
五十嵐京子	改革連合（無所属）	×
篠原ひろし	改革連合（無所属）	—

○＝賛成 ▲＝退席（棄権）×＝反対  
 篠原議員は、議長のため、採決に加わらない

物も言えません。先般、稲葉市長は、ごみ処理施設の場所も決まらないのに中国の観光地を外遊しました。外遊する時間はあるのに、市民の意見を聞く時間はないのでしょうか？

また、市長与党の五十嵐議員は「蛇の目跡地には市役所は建てられない。したがって住民投票は住民を愚弄するもの」と述べました。これには、傍聴席から怒りの声が上がりました。それもそのはずで、当時、蛇の目跡地を庁舎建設予定地として購入することに賛成した議員の中には、五十嵐議員も含まれていたのです。それに、蛇の目跡地に市役所を建設できない理由など何一つありません。住民を「愚弄」しているのは五十嵐議員その人です。

## 「会」は再挑戦を決意

否決を受けて記者会見した「会」の署名代表者は、3月の市議選後に、ふたたび住民投票をめざすとの決意を表明しました。

否決に落胆することなく、駅前の無駄なハコモノ建設を阻止しようとする市民の皆さんのエネルギーに心から敬意を表します。

私も引き続き市民の皆さんといっしょに運動に取り組みたいと考えております。

## 私は「拒否権与えぬ」条例案を提出

なお、私は、2月定例議会に「市長や議会の拒否権を認めない条例改正案」を提案する方向で条例案を準備しました。他の議員にも共同での議員提案を呼びかけます。

具体的には、有権者の10%以上から住民投票の実施を求められた場合、市長に実施を義務付けるものです（議会の議決は不要）。

条例が可決された場合、有権者の10%以上の有効署名が集まれば、自動的に住民投票が実施されることとなります。つまり市民に背を向ける議会の意思とは無関係に住民投票が実施できることとなります。

この考え方は、2000年に民主党が衆議院に提出した「住民投票法案」を参考にしたものです。したがって、今回の「各論」では反対や退席に回った市議会民主党も、党本部の政策との整合性の観点から賛成する可能性があると思っています。

市政の主役は市民の皆さんです。市役所庁舎問題を巡っては、現市長も前市長も、その与党議員も、市民への約束不履行を続けてきました。それなのに、市民の意見も聞かないなどは、許されません。「民意を聞かない」市長や与党に鉄槌を下しましょう。

インターネットで「市政速報」発信中！  
「e小金井市議会」で毎日市政速報を発信しています。  
<http://www.koganei.com/e-gikai/>

### ◎ご案内「市政を変える市民のつどい」◎

3月21日（土）19時～20時30分、市民会館・萌え木ホールにて、こがねい情報公開市民会議主催の「市政を変える市民のつどい」を開催いたします。渡辺大三君から資料に基づいて市政の諸問題をご報告申し上げ、参加者の皆さんからもご意見を頂戴したいと思います。お誘い合わせの上、ぜひご参加願います。

### ◎市内在住のお知り合いをご紹介願います◎

「渡辺大三NEWS」を一人でも多くの方々にお読みいただきたいと思っております。市内在住のご家族・ご友人・お知り合いをご紹介いただければ幸いです。

1面記載の連絡先まで、ご紹介先をお送りいただければ、貴方様からのご紹介であることを書き添えて「NEWS」をお届けいたします。どうぞよろしくお願い申し上げます。

### ◎資金カンパのお願い◎

こがねい情報公開市民会議では、一人でも多くの皆様に市政の実情や渡辺大三の政策を知っていただきたいとの趣旨で、ポスターやチラシを作成しています。ご都合が宜しければ、資金カンパにご協力いただければ幸いです。ご協力いただけます場合は、下記の郵便振替口座までお願い申し上げます（用紙は郵便局にごぞいます）。

口座番号 00140-2-595639

口座名 こがねい情報公開市民会議

## 渡辺大三のプロフィール

■1966（昭和41）年 岩手県水沢市（現：奥州市）に生まれる。秋田県横手市、宮城県仙台市（東北福祉大学附属幼稚園）、山形県山形市（山形市立第10小学校）を経て、父の転勤で小金井市貫井北町に転入。

■小金井市立本町小学校・小金井市立小金井第一中学校・東京都立小金井北高等学校・中央大学法学部を卒業。

■株式会社河北新報社（宮城県仙台市）に記者職で入社、編集局配属、紙面編集に携わる。その後、小金井に戻り、地元代議士の秘書となる。政治活動のかたわら、小金井市内で毎月、古紙リサイクル運動を行なう。

■1993（平成5）年、小金井市議会議員選挙に初当選。以降4期連続当選。議会運営委員長・予算特別委員長・行財政改革調査特別委員長・農業委員・二枚橋衛生組合議会議員などを務める。前回選挙から無党派無所属の立場で活動。議会では、超党派の会派「みどりの風」に所属。現職議員では二番目に若く、「行動する市民派議員」として、行政の「無駄遣い一掃」をめざして奮闘中。

■身長179cm 体重80kg / 血液型＝O型 / 星座＝おうし座 / 好物＝とんかつ・坦坦麺・生牡蠣・泡盛など